

1993年2月4日

使い勝手をさらに向上

大型フィッシングボート

ヤマハ『UF-33Ⅱ』

新発売

ヤマハ発動機株式会社では、ベテランの海釣りファンに好評の大型フィッシングボートUF-33を改良、さらに使い勝手と性能を向上させた『UF-33Ⅱ』を開発した。

*

海釣り志向のボートマンの間では、漁船的な使い易さを追求したモデルと、燃費の点からディーゼルエンジンを搭載したモデルへの需要が根強いが『UF-33』はそのニーズを満たした機種として好評を得ている。今回のⅡモデルへのマイナーチェンジでは、標準エンジンを輸入ディーゼルからヤマハ製ディーゼル(SX420KSH/240ps)に変更し、スピード性能の向上をはかった。また『UF-33Ⅱ』は海釣りのベテランたちから強い支持を得ているUFシリーズの最上位モデルで、漁船船型の長所を採り入れた船型は走行時の凌波性、フィッシング時の静止安定性ともに良好である。

外観及び内装は、シリーズ最上位モデルにふさわしく、プレジャーボートレベルの洗練されたデザインを採用している。また釣り機能と装備は、本格的なボートフィッシングマニアの要求にも十分に応える充実した内容となっている。

*

本モデルは、2月9日より発売するとともに、第32回東京国際ボートショー(2月9日~14日)及び第8回大阪国際ボートショー(2月19日~22日)において発表展示する。

< 東京店頭渡し希望小売価格 >

UF-33Ⅱ 12,627,000円

(ヤマハ・ディーゼルエンジンSX420KSH・240馬力×1基搭載、
平水限定沿海法定安全備品を含む、消費税別)

<販売計画隻数> 260隻/3年

ヤマハ発動機株式会社

本社広報室・〒438 静岡県磐田市新貝2500

TEL.0538 [REDACTED] FAX.0538 [REDACTED]

東京広報課・〒104 東京都中央区銀座 [REDACTED]

TEL.031 [REDACTED] FAX.031 [REDACTED]

< 主な特徴 >

美しいフォルムと釣りに適した船型

- ・ ゆるやかなS字カーブを描いてなめらかにのびるシヤー（舷縁）のラインはデザイン的な美しさとともに、デッキから釣り易いという機能性を考慮している。
- ・ 水線上下の側面積のバランスが船首の風流れを防ぐように配慮されているので、底釣りなどで釣りやすい。

充実した釣り機能

- ・ キャビン周囲のデッキは低く、艇全周で安全に釣りをすることができる。
- ・ 電動ウインドラス（錨用ウインチ）、大型イケス、夜間作業用デッキライト、甲板水洗海水ポンプなどを標準装備している。

充実したキャビン内の設備

- ・ 大人2名が余裕を持って休息をとれるバース（寝台）を設置したほか、トイレも独立タイプで電動式を採用しているので、長時間の釣行も苦にならない。
- ・ 全面ガラスのドア、大型のウインド、天井にスカイライトハッチを採用し、良好な採光性と換気性を確保している。

< 主な変更点 >

- ・ 「UF-33」ではボルボ社製200馬力ディーゼルを搭載していたが、『UF-33Ⅱ』ではヤマハ製ディーゼル240馬力に変更した。
- ・ キャビン内左舷壁内張りをビニール・レザーに変更し、物入れを新たに設けた。
- ・ オプションにトランサムステップ（船尾踏み板）を追加した。

< 主要諸元 >

全 長 : 10.84m (バウスプリット含む)
全 幅 : 2.95m
全 深 さ : 1.34m
総 ト ン 数 : 5トン未満
艇 体 重 量 : 2,610kg
燃料タンク容量 : 240 ℥
清水タンク容量 : 18 ℥
搭載エンジン : ヤマハ・ディーゼルSX420KSH (240ps)
定 員 : 12人
航 行 区 域 : 限定沿海

< カラーリング >

デッキ	ライトグレー + ホワイト
ハル	ホワイト + ディープグリーンブルー